

2013年4月19日

各 位

積水ハウス株式会社
ダイアログ・イン・ザ・ダーク・ジャパン

**積水ハウス × ダイアログ・イン・ザ・ダーク(DID)
「SUMUFUMULAB (住ムフムラボ)」での
共創プログラム「対話のある家」チケット販売開始**

積水ハウス株式会社（本社：大阪市北区、社長：阿部俊則、以下「積水ハウス」）が4月26日(金)に大阪「うめきた」の「グランフロント大阪」の中核施設「ナレッジキャピタル」内に開設する「SUMUFUMULAB (住ムフムラボ)」において、ダイアログ・イン・ザ・ダーク・ジャパン（本社：東京都渋谷区、代表：金井真介、以下「DID」）と展開する共創プログラム「対話のある家」のチケット販売を4月20日(土) 12時から開始致します。

積水ハウスは、誰もが「いつもいまが快適」と感じながら暮らせる住環境の創造を目指す「生涯住宅思想」のもと、長年にわたりユニバーサルデザイン (UD) 研究を行っています。

一方、DIDは感性を高め、「関係性の回復」「多様性を認めること」で、よりよい社会の形成を目指して、対話する場を提供し続けており、日本でも既に10万人以上が体験しています。

この両社による共創プログラム「対話のある家」の参加者は、完全に光が遮断された「真っ暗闇」へグループ（6名まで）で入り、暗闇のエキスパートであるアテンド（視覚障がい者）のサポートのもと、暗闇の中を探検し、様々な家庭での生活シーンを体験します。その過程で視覚以外の様々な感覚の可能性と心地良さに気づき、さらにコミュニケーションの大切さ、人の温かさを思い出すことができます。

DIDは、東京・神宮前では長期開催されていますが、関西では初の長期開催となります。尚、プログラムは両社の「共創」に合わせて、住まいや暮らしに焦点を当てて構成された独自の内容です。

■共創プログラム「対話のある家」〈第1回:初夏〉 概要

開催場所： 積水ハウス「SUMUFUMULAB(住ムフムラボ)」
(うめきた グランフロント大阪・ナレッジキャピタル4F)

開催期間： 第1回 2013年4月26日(金)～6月24日(月) ※ 第2回を8月以降に開催予定

開催日時： 詳細は、下記ダイアログ・イン・ザ・ダークのホームページでご確認ください。

定休日： 火曜日・水曜日

所要時間： 70分

参加人数： 1グループ・6名まで(完全予約制)

参加料金： 大人3,500円／学生2,500円／小学生1,500円（税込）

購入方法： ダイアログ・イン・ザ・ダークのホームページからのWEB予約のみ
<http://www.dialoginthedark.com/>（※積水ハウスHPのトップページからもリンクを張っています）

チケットに関するお問合せ先： 0570-006-506（※IP電話からは0986-46-2672）
（火曜日～土曜日12～18時、月曜日・日曜日・祝日休業）

<本件に関するお問合せ先>

積水ハウス株式会社 広報部（大阪）06-6440-3021（東京）03-5575-1740

DID「対話のある家」事務局 0120-29-2704（11～18時、土曜日・日曜日・祝日除く）